

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-020309-00

作成日：2021 年 1 月 20 日（第 1 版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

大動脈周囲リンパ節サンプリングが陽性であった膵癌症例の予後：原発切除例と非切除例の比較

2. 研究の目的

膵癌における大動脈周囲リンパ節転移は、現行の膵癌取り扱い規約では遠隔転移として扱われているが、大動脈周囲リンパ節の術中サンプリングが陽性であった場合の治療方針については意見が分かれている。大動脈周囲リンパ節転移が陽性とわかった場合は、非切除とし早期の化学療法導入を目指した方が予後は延長するのではないかと考えている。両群の予後比較で大動脈周囲リンパ節転移群における、原発切除の意義について調査検討する。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2011 年 1 月～2019 年 12 月の期間に当院で膵癌の手術予定で大動脈周囲リンパ節転移が陽性であった方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術・化学療法の治療歴、長期経過

●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院外科科に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2023 年 12 月 31 日

4. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する試料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う試料・情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 外科 研究責任者 藤井 正和

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（代表） FAX：011-685-2998